★★★★令和4年度　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

（単位：千円）

都道府県名	佐賀県	電話番号	0954-23-9325	通常分 既配分額（国のR3予算・交付限度額①、②、③、④）	357,667	通常分　交付限度額① （令和3年度本省繰越分）（国のR3予算）	302,916
地方公共団体名	武雄市	メールアドレス	kikaku@city.takeo.lg.jp	通常分 既配分額（国のR4予算・交付限度額⑤）	173,705	通常分　交付限度額② （令和4年1～3月補助裏分）（国のR3予算）	175
都道府県・市町村コード（5桁）	41206	交付対象経費 / 国のR3予算分（交付限度額①、②、③、④）	432,112	重点交付金分 既配分額（国のR4予算・交付限度額⑥）	－	通常分　交付限度額③ （令和4年4月以降補助裏分）（国のR3予算）	－
担当部局課名	企画部企画政策課	地方単独事業費	426,901	通常分 既配分額（国のR4予算・交付限度額⑦）	－	通常分　交付限度額④ （令和4年4月28日通知）（国のR3予算）	57,901
担当者氏名	松尾善隆	国庫補助事業費	5,211	通常分　今回配分予定額 （国のR3予算・交付限度額①、②、③、④）	3,325	小計　通常分　交付限度額①＋②＋③＋④ （国のR3予算）	360,992
		国のR4予算分（R4.4.28）（交付限度額⑤）	194,594	通常分　今回配分予定額 （国のR4予算・交付限度額⑤）	－	通常分　交付限度額⑤ （令和4年4月28日通知）（国のR4予算）	173,705
		地方単独事業費	194,594	重点交付金分　今回配分予定額 （国のR4予算・交付限度額⑥）	125,719	重点交付金分　交付限度額⑥ （令和4年9月20日通知）（国のR4予算）	155,719
		国庫補助事業費	－	通常分　今回配分予定額 （国のR4予算・交付限度額⑦）	－	通常分　交付限度額⑦ （令和4年12月補助裏分）（国のR4予算）	－
		国のR4予算分（R4.9.20）（交付限度額⑥）	135,077	通常分　配分予定額計 （国のR3予算・交付限度額①、②、③、④）	360,992		
		地方単独事業費	135,077	通常分　配分予定額計 （国のR4予算・交付限度額⑤）	173,705		
		国庫補助事業費	－	重点交付金分　配分予定額計 （国のR4予算・交付限度額⑥）	125,719		
		国のR4予算分（交付限度額⑦）	－	通常分　配分予定額計 （国のR4予算・交付限度額⑦）	－	本省繰越希望額 （R4予備費により措置された通常交付金分交付限度額⑤に係る希望額）	
		地方単独事業費	－	配分予定額計	660,416	本省繰越希望額 （R4予備費により措置された重点交付金分交付限度額⑥に係る希望額）	30,000
		国庫補助事業費	－	移替先	総務省	交付限度額計	690,416

No.	国の予算年度	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	所管	交付金の区分	コロナ感染症への対応として必要な事業	経済対策との関係	対象外経費に臨時交付金を充当していない	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考える理由	A 総事業費	B 交付対象経費	B' 国のR3予算分（交付限度額①、②、③、④）	B'' 国のR4予算分（交付限度額⑤）	B''' 国のR4予算分（交付限度額⑥）	B'''' 国のR4予算分（交付限度額⑦）	C 国庫補助額	D その他（一般財源や補助対象外経費等）	事業の概要 ①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	協力要請推進枠又は検査促進枠の地方負担分に充当	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	事業始期	事業終期	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP, 広報紙など）	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和５年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
											合計	773,643	761,783	432,112	194,594	135,077	－	5,210	6,650													
1	R3	単	－	新幹線で6010武雄キャンペーン事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-4. 事業者への支援	○	－		50,000	50,000	50,000						①新型コロナ感染症の影響で停滞している地域経済の活性化 ②西九州新幹線利用者で、市内宿泊者へクーポン券の発行 ③委託料：50,000千円 （内訳） ・クーポン券 5千円×8,000人 ・手数料 4,000千円 ・諸経費（印刷、広報）6,000千円 ④新幹線＋市内宿泊利用者 8,000人	－	－	－	－	R4.4	R5.3	交流人口220万人（R6）	HP,広報誌	http://www.city.takeo.lg.jp/uploads/2022corona_koufukin01.pdf			R4補正（地）
2	R3	単	－	自治公民館等トイレ洋式化事業		通常交付金	○	③-Ⅱ-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	○	－		11,600	11,600	11,600						①新型コロナ感染症への感染予防対策として、自治公民館等におけるトイレ洋式化工事に対する補助 ②トイレ洋式化工事 ③工事費：11,600千円 （内訳） 400千円×29箇所 ④市内公民館等　29箇所	－	－	－	－	R4.4	R5.3	対象施設におけるクラスター発生件数0件	HP,広報誌				R4補正（地）
3	R3	単	－	子育て世帯応援給付金事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-5. 生活・暮らしへの支援	○	－		13,704	13,704	13,704						①新型コロナウイルス感染症の長期化の影響を踏まえ、国の令和3年度子育て世帯への子育て臨時給付金の対象外となった児童生徒の保護者に対する支援を行う。 ②子育て臨時給付金が所得制限があったことを踏まえ、この給付金の対象を子育て臨時給付金の対象外の子育て世帯に限定しているため合理的な範囲である。 ③事業費：13,704千円 （内訳） ・給付金 給付金50千円×270人=13,500千円 ・需用費 80千円 ・役務費 124千円 ④市民270人	－	－	○	－	R4.4	R5.3	若年人口率13.7%（R6）	HP,広報誌	子育て臨時給付金が所得制限があったことを踏まえ、この給付金の対象を子育て臨時給付金の対象外の子育て世帯に限定しているため合理的な範囲である。			R4補正（地）
4	R4	単	○	プレミアム商品券事業		通常交付金	○	④-Ⅱ. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	○	－		80,000	80,000		80,000					①新型コロナウイルス感染拡大の影響による原油価格・物価高騰により停滞している地域経済の活性化 ②プレミアム付き商品を発行する業務を委託 ③委託料：80,000千円 （委託内訳） ・プレミアム分費用 1,000円×50,000冊=50,000千円 ・事務委託料 30,000千円 ④市民	－	－	－	－	R4.4	R5.3	交流人口220万人（R6）	HP,広報誌	http://www.city.takeo.lg.jp/uploads/2022corona_koufukin03.pdf			R4補正（地）
5	R4	単	○	公共交通利用促進事業		通常交付金	○	④-Ⅰ. 原油価格高騰対策	○	－		4,600	4,600		4,600					①新型コロナ感染症の予防や原油価格や物価高騰の影響により外出を控えている高齢者の生活支援のため、公共交通の利用を支援 ②バス・タクシー回数券10千円分（共通券（バス・タクシー） 8千円、バス 2千円）を交付し利用分を補助。利用率の高い共通券を増額。 現行：共通券 4千円、バス 6千円 利用率：共通券 約75%、バス 約25% ③事業費 4,600千円 （内訳） 14,950千円（共通券 13,800千円、バス 1,150千円） 当初 10,350千円（共通券 6,900千円、バス 3,450千円） 差額14,950千円−10,350千円=4,600千円 ④75歳以上で運転免許を持っていない人 約2,300人	－	－	－	－	R4.4	R5.4以降	人口の社会増減数 △48人（R6）	HP,広報誌			事業の精算に時間を要するため	R4補正（地）
6	R4	単	○	高齢者自動車燃料券交付事業		通常交付金	○	④-Ⅰ. 原油価格高騰対策	○	－		71,441	71,441		71,441					①新型コロナ感染症の予防で外出を控えている高齢者の生活支援のため、高騰している燃料費の支援を行う。 ②自動車燃料券を交付する業務を委託 ③委託料 71,441千円 （委託内訳） ・燃料券 10千円×6,200人 ・諸経費 9,441千円 ④市民6,200人	－	－	－	－	R4.4	R5.4以降	健康寿命 男性80.47歳、女性86.40歳（R6）	HP,広報誌	http://www.city.takeo.lg.jp/uploads/2022corona_koufukin02.pdf		事業の精算に時間を要するため	R4補正（地）
7	R3	単	－	武雄市事業継続支援金事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-4. 事業者への支援	○	－		80,000	80,000	80,000						①新型コロナ感染症の影響で、売り上げが減少している市内事業者に対し、事業継続のための支援を行う。 ②市内事業者への支援金の給付 ③支援金 基準期間の売上高−対象月の売上高×5か月 ・市内法人　上限額100千円～150千円 ・個人事業主　上限額60千円～80千円 ・業務委託料　2,000千円 ④新型コロナ感染症の影響で令和3年11月～令和4年3月のいずれの月の売り上げが平成30年11月～令和3年3月の同月比で30%以上減少している市内事業者	－	－	－	－	R4.4	R5.3	交流人口220万人（R6）	HP,広報誌				R4補正（地）
8	R4	単	○	多子世帯に対する子育て生活支援事業		重点交付金	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援		36,517	36,517			36,517				①新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰に直面する多子世帯に対し、生活支援金を交付 ②対象世帯へ支援金の交付 ③支援金　36,517千円 （内訳） ・30千円×1100世帯、10千円×300人 ・需用費200千円 ・役務費317千円 ④1100世帯、第4子以上は300人を想定	－	－	－	－	R4.7	R5.4以降	若年人口率13.7%（R6）	HP,広報誌			事業の精算に時間を要するため	R4補正（地）
9	R4	単	○	物価高騰に係る小中学校給食費支援事業補助金		重点交付金	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援		15,573	15,573			15,573				①コロナ禍において物価高騰による子育て世帯の負担軽減を図るため、学校給食費高騰分に対し補助 ②市内各小中学校へ補助 ③補助金　15,573千円 （内訳） ・小学校　2,649人×190食×20円（1食分249円の8%） ・中学校　1,260人×190食×23円（1食分284円の8%） ④小学生2,649名、中学生1,260名	－	－	－	－	R4.7	R5.3	若年人口率13.7%（R6）	HP,広報誌				R4補正（地）
10	R4	単	○	物価高騰に係る保育所等給食費支援事業補助金		重点交付金	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援		10,613	4,798			4,798		5,815		①コロナ禍において物価高騰による子育て世帯の負担軽減を図るため、給食を提供する教育・保育施設に係る給食の材料費等の高騰分に対し補助 ②市内教育・保育施設へ補助 ③補助金　10,613,000円（県補助金 5,815,000円充当） （内訳） ・主食・副食　871人×7,500円×8%×12月 ・副食のみ　1,005人×4,500円×8%×12月 ④18園　1,876名、保護者	－	－	－	－	R4.7	R5.4以降	若年人口率13.7%（R6）	HP,広報誌			事業の精算に時間を要するため	R4補正（地）

No.	国の予算年度	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	所管	交付金の区分	コロナ感染症への対応として必要な事業	経済対策との関係	対象外経費に交付金を充当していない	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考える理由	A 総事業費	B 交付対象経費	B' 国のR3予算分（交付限度額①、②、③、④）	B'' 国のR4予算分（交付限度額⑤）	B''' 国のR4予算分（交付限度額⑥）	B'''' 国のR4予算分（交付限度額⑦）	C 国庫補助額	D その他（一般財源や補助対象外経費等）	事業の概要（①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	協力要請推進枠又は検査促進枠の地方負担分に充当	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	事業始期	事業終期	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP,広報紙など）	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和5年3月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
11	R3	単	－	物価高騰に係る福祉関連施設等への支援事業		通常交付金	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	－		30,708	30,708	30,708						①新型コロナウイルス感染拡大の影響による原油価格・物価高騰により影響を受ける福祉関連施設等を運営する事業者に対し、支援金を交付 ②市内事業者への支援金の給付 ③支援金 30,708千円 （内訳） ・306か所×100千円 ・事務費 108千円 ④市内福祉関連施設等（福祉施設、医療機関、教育・保育施設等）306か所	－	－	－	－	R4.7	R5.3	健康寿命 男性80.47歳、女性86.40歳（R6）	HP,広報誌				R4補正（地）
12	R4	単	○	武雄市水稲肥料等価格高騰緊急対策事業		通常交付金	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	－		38,553	38,553		38,553					①新型コロナウイルスの影響によって、米価の下落に加え、肥料代、農薬代、軽油代等の高騰による負担軽減を図るため、農業者へ給付金を支給 ②市内事業者への給付金の支給 ③給付金 38,553千円 （内訳） ・3,000円/10a × 12851 ※R3耕作面積 128506.80a ④農業者 約1,700名	－	－	－	－	R4.7	R5.3	新規求人数9,000人（R6）	HP,広報誌				R4補正（地）
13	R4	単	○	武雄市飼料価格高騰緊急対策事業		重点交付金	○	④-Ⅱ. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	○	⑥農林水産業における物価高騰対策支援		33,189	33,189			33,189				①コロナ禍において飼料価格高騰により経営負担増となっている畜産農家の支援を行う。 ②市内事業者への支援金の給付 ③支援金 33,189千円 （内訳） 肥育牛 2.902t/日×1,300頭×1,500円 繁殖牛 2.894t/日×1,450頭×1,500円 繁殖子牛 1.308t/日×350頭×1,500円 乳用牛 8.249t/日×150頭×1,500円 豚 1.252t/日×6,410頭×1,500円 子豚 0.515t/日×3,690頭×1,500円 排卵鶏 0.037t/日×67,900羽×1,500円 ④市内に畜舎を有し事業として牛・豚・鶏の飼養をしている者 約90事業所	－	－	－	－	R4.7	R5.3	新規求人数9,000人（R6）	HP,広報誌				R4補正（地）
14	R3	単	－	武雄市立学校修学旅行キャンセル料補助事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-5. 生活・暮らしへの支援	○	－		573	573	573						①新型コロナウイルス感染症の影響で小中学校の修学旅行が中止になった場合の児童生徒・保護者の心理的負担、経済的負担を軽減するため、キャンセル料を助成。 ②市立学校修学旅行キャンセル料補助金 ③修学旅行経費に係るキャンセル料 573千円 ④小中学校16校	－	－	－	－	R4.4	R5.3	若年人口率13.7%（R6）	HP,広報誌				R4予備費（地）
15	R3	単	－	申告相談受付にかかる事前予約性導入事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-5. 生活・暮らしへの支援	○	－		1,228	1,228	1,228						①税申告受付における混雑を抑制し、新型コロナウイルス感染症対策を図る。 ②WEB予約システムの導入、コールセンターでの電話予約による受付の実施。 ③事業費 1,228千円 （内訳） 周知チラシ 28千円 コールセンター業務委託料 1,067千円 WEB予約システム利用料 133千円 ④市民	－	－	－	－	R4.12	R5.3	対象施設におけるクラスター発生件数0件	HP,広報誌				R4補正（地）
16	R3	単	－	高齢者等の自宅療養支援事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-5. 生活・暮らしへの支援	○	－		180	180	180						①新型コロナウイルス感染症の陽性者及び濃厚接触者となったその家族の自宅療養者について、買い物代行サービスによる自宅療養を支援し、新型コロナウイルス感染症対策を図る。 ②買い物代行サービスの業務を委託 ③事業費 180千円 （内訳） 買い物代行サービス委託料 100千円 印刷費80千円 ④新型コロナウイルス感染症の陽性者及び濃厚接触者となったその家族の自宅療養者	－	－	－	－	R4.12	R5.3	交流人口220万人（R6）	HP,広報誌				R4補正（地）
17	R3	単	－	抗原検査キット備蓄事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-2. ワクチン接種の促進、検査の環境整備、治療薬の確保	○	－		1,826	1,826	1,826						①新型コロナウイルスへの感染状況を検査する抗原検査の実施に向けた環境整備を行う。 ②抗原検査キットの購入費 ③抗原検査キット（COVID-19Antigen） 830円/箱×1.1×2000箱=1,826千円 ④市民	－	－	－	－	R4.12	R5.3	対象施設におけるクラスター発生件数0件	HP,広報誌				R4補正（地）
18	R3	単	－	きたがた四季の丘公園遊具更新事業		通常交付金	○	③-Ⅱ-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	○	－		42,515	42,515	42,515						①きたがた四季の丘公園において、新型コロナウイルス感染症のリスク軽減、3密回避に配慮した子どもの遊び場を充実するため、既存遊具を撤去し、新たに児童用と幼児用のコンビネーション遊具（幼児用のみインクルーシブ遊具）を設置する。 遊具を整備することにより子育て環境を向上させて交流人口の増加につなげる。また、屋外での活動を推進するとともに、コロナ禍で制限されつつあったコミュニティの場づくりの一助とする。 ②工事費 ③工事費 42,515千円 （内訳） 撤去費 1,759千円 工事費 25,209千円 諸経費 15,547千円 ④市民、公園利用者	－	－	－	－	R4.12	R5.3	人口の社会増減数 △48人（R6）	HP,広報誌				R4補正（地）
19	R4	単	○	武雄市肥料価格高騰対策緊急支援事業		重点交付金	○	④-Ⅱ. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	○	⑥農林水産業における物価高騰対策支援		45,000	45,000			45,000				①新型コロナウイルス感染拡大の影響による原油・物価高騰の状況を鑑み、化学肥料の原料に係る国際価格の上昇に対応するため、化学肥料の使用量低減に取り組む農業者へ肥料上昇分の一部を支援し、農業経営への影響を緩和するとともに、次期作に向けた意欲の向上を図り農地保全を進める。 ②市内事業者への給付金の支給 ③給付金 45,000千円 （内訳） 国、県補助残の農家負担分30%の1/2の15%を補助 （算定方法） 肥料高騰分×低減率×支援率 ≒3億円×1.0×15/100 ④農業者 約1,700名	－	－	－	－	R4.12	R5.3	新規求人数9,000人（R6）	HP,広報誌		事業の精算に時間を要するため		R4補正（地）
20	R3	単	－	省エネ家電等への買い替え促進による生活者支援事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-5. 生活・暮らしへの支援	○	－		3,000	3,000	3,000						①新型コロナウイルス感染拡大の影響による原材料価格高騰に起因した、エネルギー価格の高騰の影響を受けた市民への支援として、省エネ性能に優れた家電への買い替えに係る補助金を交付。省エネ家電への買い替えを促進することにより、ゼロカーボンシティの実現に向けた地球温暖化対策への関心を高め、温室効果ガス（二酸化炭素）の削減につなげる。 ②対象家電購入者へ補助金の交付 ③補助金 3,000千円 （内訳）補助額1世帯1万円（限度）×300件 対象家電：エアコン、冷蔵庫、LED照明器具、 テレビ、エアコン、電気便座、炊飯器、電子レンジ ※購入費の1/2（上限1万円） ④市民	－	－	－	－	R4.12	R5.3	交流人口220万人（R6）	HP,広報誌				R4補正（地）
21	R3	単	－	武雄市商品券交付事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-5. 生活・暮らしへの支援	○	－		179,628	179,628	179,628						①新型コロナウイルス感染拡大の影響により、エネルギー価格等の高騰の影響を受けた市民に対し、商品券を発行して生活支援を行う。また、地域経済を活性化するために、市内での消費循環を促し事業者を支援する。 ②商品券を発行する業務を委託 ③委託料：179,628千円 （委託内訳） ・商品券 3,000円×48,637冊=145,911千円 ・事務委託料 33,717千円 ④市民	－	－	－	－	R4.12	R5.3	交流人口220万人（R6）	HP,広報誌				R4補正（地）
22	R3	単	－	武雄市宿泊施設魅力向上支援事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	－		9,158	9,158	9,158						①新型コロナへの感染予防対策を行う。 ②市内宿泊施設における新型コロナ感染対策に要する費用の一部を補助する。 ③市内宿泊施設への補助金 総事業費の1/3 上限2000万円 宿泊施設×100万円 ④市内宿泊施設	－	－	－	－	R4.4	R5.3	対象施設におけるクラスター発生件数0件	HP,広報誌				R4当初（地）
23	R3	単	－	武雄の物産まつり新型コロナウイルス対策事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	－		2,002	2,002	2,002						①「西九州新幹線開業イベント」「武雄の物産まつり」において多くの来客を見込むため、新型コロナウイルス感染対策を施して開催し地域経済の活性化を図る。 ②感染対策に係る委託料 ③委託料 2,002千円 ④ピープラスト	－	－	－	－	R4.8	R4.10	対象施設におけるクラスター発生件数0件	HP,広報誌				R4補正（地）
24	R3	単	－	新型コロナ感染予防事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	－		779	779	779						①新型コロナへの感染予防対策を行う。 ②新型コロナへの感染予防対策備品の購入 ③マスク、消毒液等の需用費 779千円 ④市民	－	－	－	－	R4.4	R5.3	対象施設におけるクラスター発生件数0件	HP,広報誌				R4当初（地）
25	R3	補	－	子ども・子育て支援交付金	内閣府	通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	－		2,505	835	835				835	835	（放課後児童クラブ、一時預かり事業、病児保育事業） ①放課後児童クラブや一時預かり事業、病児保育事業施設における感染症予防を目的に、感染症予防に必要な経費に対し補助を行う。 ②感染症対策に係る経費に対し補助 ③補助対象経費 放課後児童クラブ1,885千円、一時預かり事業539千円、病児保育事業81千円 補助対象経費に対し、国(1/3)県(1/3)市(1/3)の割合で負担 市負担額 2,505千円×1/3=835千円 ④16施設（放課後児童クラブ13施設、テトテ、たちばな、こあら）	－	－	－	－	R4.4	R5.3	対象施設におけるクラスター発生件数0件	HP,広報誌				R3補正（国）

No.	国の予算年度	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	所管	交付金の区分	コロナ感染症への対応として必要な事業	経済対策との関係	対象外経費に臨時交付金を充当していない	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考える理由	A 総事業費	B 交付対象経費	B' 国のR3予算分（交付限度額①、②、③、④）	B'' 国のR4予算分（交付限度額⑤）	B''' 国のR4予算分（交付限度額⑥）	B'''' 国のR4予算分（交付限度額⑦）	C 国庫補助額	D その他（一般財源や補助対象外経費等）	事業の概要（①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	協力要請推進枠又は検査促進枠の地方負担分に充当	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	事業始期	事業終期	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP,広報紙など）	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和5年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
26	R3	補	－	保育対策総合支援事業費補助金	厚生労働省	通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	－		8,071	4,036	4,036				4,035		（保育環境改善等事業（新型コロナウイルス感染症対策支援事業）） ①保育所における感染症予防を目的に、感染症予防に必要な経費に対し、保育所の定員に応じた上限額まで補助を行う。 ・定員19人以下の施設　300千円上限 ・定員20人以上59人以下の施設　400千円上限 ・定員60人以上の施設　500千円上限 ②感染症対策に係る経費に対し補助 ③定員に応じ補助対象経費を算出 ・定員19人以下の3施設分　655千円 ・定員20人以上59人以下の2施設分　750千円 ・定員60人以上の11施設分　5500千円 補助対象経費に対し、国(1/2)、市(1/2)の割合で負担 市負担額 8,071千円×1/2=4,035千円 ④市内保育所　17園	－	－	－	－	R4.4	R5.3	対象施設におけるクラスター発生件数0件	HP,広報誌				R3補正（国）
27	R3	補	－	学校保健特別対策事業費補助金	文部科学省	通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	－		680	340	340				340		【学校等における感染症対策等支援事業】 ①新型コロナへの感染予防対策を行う。 ②新型コロナへの感染予防のための消毒液購入費用のうち、国庫負担を額を差し引いた市負担額を充当 ③総事業費　680千円 市負担額　680千円×1/2＝340千円 ④小中学校16校	－	－	－	－	R4.4	R5.3	対象施設におけるクラスター発生件数0件	HP,広報誌				R3補正（国）